



9月25日（月）、26日（火）保育参観がありました。

「いつもどんな生活をしているのかな～」

「友達となかよくあそんでいるのかな～」

思いが伝わってきそうな光景です。

また、一緒に走ってあそんでくれたり、一緒に製作をしてくれたり、
様々な家族のあたたかさを感じました。

今回、お仕事の都合がつかなかったり、お子様がお休みされたご家庭は、
とことんでの生活の様子や心配なことなど、クラス担任や主幹教諭などにお気軽に声をかけてください。

お知らせ

10月 2日（月）令和6年度幼稚園部願書配布

10月23日（月）歯科検診

保育の公開「こどもと創るあそびの時間」

9月22日（金）岩見沢教育長をはじめ、豊中学校、幌向小学校、
岩見沢市内の幼稚園・こども園・保育園、そして、妹背牛小や三笠の
こども園など、たくさんの教育関係者にお越しいただきました。

外部の方が伝えてくれました。おもちゃをかたづけている場面、
「えらいね。かたづけてるんだね。」と話しかけたら、
「朝の会の準備だよ。」前向きで、主体的に生活するこどもたちでした。

主体的な姿は、0歳からの積み重ね。

にじぐみのクラスビジョン「てとてをつないで」では、
こどもが安心して生活できるように、手からのふれあいを大切にしています。

実際、食事・トイレ・服の着脱など、一人でできるようになるまで、
先生といつも一緒。

お互いの心を通わせて、やりとりを重ね、

「できたね！」と認めてもらうことが、こどもの自信につながります。

こうした毎日の積み重ねで、こどもは安心し、あそびの世界へ。
一人あそびから友達を意識したり、自分の経験したことを赤ちゃんに
お世話をしたり。どんどんやりたいが育っています。

私たちは、今回の保育公開を振り返り、一人ひとりの丁寧な関わりを続けて、
こどもの意欲的な姿、主体性につなげていきたいと思えます。

